



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年8月13日

東

上場会社名 ウェルスナビ株式会社

上場取引所

コード番号 7342

URL <http://www.wealthnavi.com>

代表者 (役職名)代表取締役CEO

(氏名)柴山 和久

問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO

(氏名)廣瀬 学

(TEL) (03) 6632-4911

四半期報告書提出予定日 2021年8月13日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の業績 (2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,954	—	1,944	—	△175	—	△176	—	△178	—
2020年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	△3.91	—
2020年12月期第2四半期	—	—

(注) 1. 当社は、2020年12月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2020年12月期第2四半期の数値及び2021年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	17,509	7,411	42.3
2020年12月期	15,378	6,916	45.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 7,411百万円 2020年12月期 6,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通期	営業収益		広告宣伝費除く営業利益	
	百万円	%	百万円	%
	4,316	71.5	1,076	586.2

- （注） 1. 広告宣伝費除く営業損益＝営業損益＋広告宣伝費
 2. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	45,593,749株	2020年12月期	44,967,649株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	4株	2020年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	45,526,577株	2020年12月期2Q	—株

（注）当社は、2020年12月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2020年12月期第2四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、主要国において新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだことで、新規感染者数の減少に伴う段階的な行動制限の解除、また継続する緩和的な金融政策もあり、経済成長の回復期待が高まりました。国内経済においては、4月に入り再び感染者数が増加したことで3回目の緊急事態宣言が発令され、景気の停滞感が強まりました。

そのような環境下、当社では継続的な事業成長の実現に向けて、ロボアドバイザー「WealthNavi（ウェルスナビ）」の機能拡充、提携パートナーの拡充、事業基盤強化のための人材採用、テレビコマーシャルなどの広告宣伝活動等に積極的に取り組みました。

ロボアドバイザー「WealthNavi（ウェルスナビ）」の機能拡充については、2月よりダイレクト事業において、「おまかせNISA」の提供を開始しております。「おまかせNISA」は、NISAの非課税メリットを活用しながら、「長期・積立・分散」の資産運用を「WealthNavi（ウェルスナビ）」にすべておまかせできる機能となっております。また、6月より提携パートナー事業においても、株式会社SBI証券との提携サービス「WealthNavi for SBI証券」及び株式会社北國銀行との提携サービス「北國おまかせNavi」向けに、「おまかせNISA」の提供を開始しております。

加えて、提携パートナーの拡充も推進しており、6月に株式会社大光銀行及び株式会社中京銀行とそれぞれ業務提携契約を締結しました。今後、対面とオンラインを融合させたハイブリッド型の投資一任サービスの提供を予定しております。

この結果、当第2四半期会計期間末時点での運用者数は28.7万人、預かり資産は4,852億円となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、営業収益が19億54百万円、営業収益より金融費用9百万円を控除した純営業収益は19億44百万円となりました。また、販売費・一般管理費は21億19百万円となり、その結果、広告宣伝費除く営業利益は5億21百万円、営業損失は1億75百万円、経常損失は1億76百万円、四半期純損失は1億78百万円となりました。

なお、当社はロボアドバイザー事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比較して21億31百万円増加し、175億9百万円となりました。これは主に、顧客分別金信託の増加32億円、顧客分別金信託追加等に伴う現金・預金の減少17億84百万円によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比較して16億35百万円増加し、100億97百万円となりました。これは主に、お客様からの入金額の増加等に伴う預り金の増加16億5百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末と比較して4億95百万円増加し、74億11百万円となりました。これは主に、オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資等に伴う資本金の増加3億36百万円及び資本準備金の増加3億36百万円、四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少1億78百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、89億15百万円となり、前事業年度末に比べ11億73百万円減少しました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は、17億94百万円となりました。これは主に、顧客分別金信託の増加32億円、預り金の増加16億5百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、38百万円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出29百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、6億60百万円となりました。これは主に、オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資に伴う株式の発行による収入6億60百万円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期業績予想について、2021年5月14日に公表した内容からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	8,613,814	6,829,790
預託金	4,610,000	7,810,000
顧客分別金信託	4,610,000	7,810,000
トレーディング商品	43	53
約定見返勘定	398	173
立替金	9,784	5,033
前払金	4,000	7,300
前払費用	39,251	50,440
未収入金	24,367	2,854
未収収益	289,200	407,414
預け金	1,525,641	2,136,145
その他の流動資産	589	567
流動資産合計	15,117,090	17,249,773
固定資産		
有形固定資産		
建物	68,440	68,440
器具備品	64,006	52,614
減価償却累計額	△64,272	△63,991
有形固定資産合計	68,174	57,063
無形固定資産		
ソフトウェア	47,808	95,939
ソフトウェア仮勘定	40,965	680
商標権	1,100	1,025
無形固定資産合計	89,874	97,645
投資その他の資産		
敷金及び保証金	97,325	97,325
長期前払費用	5,773	7,496
投資その他の資産合計	103,099	104,822
固定資産合計	261,149	259,531
資産合計	15,378,239	17,509,304

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
預り金	7,075,298	8,680,717
未払金	253,158	290,552
未払費用	84,399	99,956
未払法人税等	48,762	26,123
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	1,000,000	1,000,000
流動負債合計	8,461,619	10,097,349
負債合計	8,461,619	10,097,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,429,687	1,766,479
資本剰余金		
資本準備金	6,444,452	6,781,244
その他資本剰余金	45,690	45,690
資本剰余金合計	6,490,142	6,826,934
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△1,003,210	△1,181,442
利益剰余金合計	△1,003,210	△1,181,442
自己株式	—	△17
株主資本合計	6,916,620	7,411,954
純資産合計	6,916,620	7,411,954
負債純資産合計	15,378,239	17,509,304

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業収益	
受入手数料	1,924,838
トレーディング損益	20,618
金融収益	237
その他の営業収益	8,700
営業収益計	1,954,394
金融費用	9,907
純営業収益	1,944,487
販売費・一般管理費	
取引関係費	1,259,268
人件費	486,707
不動産関係費	96,136
事務費	155,330
減価償却費	37,499
租税公課	25,525
その他	59,101
販売費・一般管理費計	2,119,568
営業損失(△)	△175,081
営業外収益	1,744
営業外費用	
株式交付費	2,897
その他	97
営業外費用計	2,995
経常損失(△)	△176,331
税引前四半期純損失(△)	△176,331
法人税、住民税及び事業税	1,900
法人税等合計	1,900
四半期純損失(△)	△178,231

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失 (△)	△176,331
減価償却費	37,499
株式報酬費用	1,725
固定資産除却損	32
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	△3,200,000
約定見返勘定の増減額 (△は増加)	225
受取利息及び受取配当金	△237
支払利息	9,907
前払金の増減額 (△は増加)	△3,300
前払費用の増減額 (△は増加)	△4,951
未収入金の増減額 (△は増加)	21,512
未収収益の増減額 (△は増加)	△118,214
預り金の増減額 (△は減少)	1,605,419
未払金の増減額 (△は減少)	41,170
未払費用の増減額 (△は減少)	16,088
その他	△10,906
小計	△1,780,361
利息及び配当金の受取額	237
利息の支払額	△10,439
法人税等の支払額	△3,800
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,794,362
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△8,852
無形固定資産の取得による支出	△29,116
その他	△660
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,628
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	660,714
その他	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	660,696
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,225
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,173,520
現金及び現金同等物の期首残高	10,089,443
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,915,922

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年1月20日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当）による新株式623,800株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ331,783千円増加しております。

また、2021年5月14日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての新株式2,300株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ5,008千円増加しております。

この結果、当第2四半期会計期間末において、資本金が1,766,479千円、資本剰余金が6,826,934千円となっております。